

横浜市における農地の現状とその保全

・11108071 白鳥貴也 ・11108117 本城裕介 ・11108139 湯本誠周

背景

神奈川県の中でも遊休農地の使い方をいろいろ持っている横浜市に着目した

(※横浜市役所にデータが掲載されている農園)



・アグリプラザ 田奈

・池辺富士見ファーム

・アグリプラザ 長津田・台
 ・リバーサイドファーム鴨居東本郷
 ・第2リバーサイドファーム鴨居東本郷

・柴シーサイドファーム

柴シーサイドファームは遊休農地の高齢者、障害者の方に向けた利用方法を先行して試みている

この取り組みを利用している団体である横浜市車イスの会、そして他の市民農園であるが同様な取り組みを利用している社会福祉法人グリーン、共働舎についても調査する

調査方法

・アンケート ・ヒアリング ・文献調査 →6つの市民農園と利用団体において実施

{アンケート・ヒアリングの内容}

市民農園管理者	市民農園利用者
開設方法	どこで知ったか
土地利用状況	利用した理由
契約期間	農園までかかる時間
栽培指導体制	利用料金
市民農園の課題	市民農園のあり方

etc.

{利用団体の概要}

社会福祉法人グリーン・・・知的障害者の方を主な対象とした生活介護を行っている団体

横浜市車イスの会・・・車イスの方たちが生きがいのある生活を送れる社会を築くために設立された団体

共働舎・・・知的障害者の方たちが自宅やグループホームから毎日通ってきて、仕事をする場所

今後の予定

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
アンケート							
ヒアリング							
文献調査							
発表準備							